



## 大成功ありがとうございました

5月26日(日)東成区民ホール(大)は、開場時間を繰り上げて入場がはじまりました。会場は事前に実行委員会や男声合唱団鼻のみなさんが椅子を追加し、控え室の椅子も運んで準備しました。

「こちらに空席がありますよ」とプラカードを掲げて誘導案内。それでも満席になり、階段通路などにも座って聴いて下さる人も。

大東市の副市長さん夫婦も最初は立って聴いておられたとのこと、でも赤シャツの人が「こちらが空いてますよ」と案内してくれて座れましたとのこと。

東京や神奈川や金沢から遠方から、また千秋昌弘の近所の人や、東成区の人たち、高校、大学時代の友人、元職場の人たち、元若駒の友人、合唱団つながりの多くの人たち、音楽関係の人たち、現職場の人たち等など多彩な、あたたかい人たちの期待の

中、千秋昌弘ソロコンサートは淀川30石舟歌ではじまり、日本の歌、シューベルト、プッチーニ等に続き、コール大東の「底力のタンゴ」で笑がおこり、千秋の挨拶について、「さとうきび畑」「にんげんをかえせ」「アメイジンググレイス」3部は「紫金草物語」「おらあこがしい」「地底の歌」花束贈呈のあとアンコールに「フィンランディア」で終わりました。

アンケートが170通以上集まりました。「よかった、よかった」「感動した」「最初から隣の妻が泣いていた」「私たち夫婦も70歳だが、元気をもらった」と我がことのように成功を心から喜んで下さいました。

久しぶりに顔を合わせた同窓会が帰りに鶴橋あたりで歓談し楽しまれたようです。

当日は延べはの湯で打ち上げを行い、6月10日に最終実行委員会を谷6興隆園で行ないました。